



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年10月30日

上場会社名 株式会社指月電機製作所
 コード番号 6994 URL <http://www.shizuki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

上場取引所 東

(氏名) 伊藤 薫
 (氏名) 友松 哲也
 配当支払開始予定日

TEL 0798-74-5821
 平成29年11月27日

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	9,612	△1.5	364	△25.5	539	△6.1	838	249.3
29年3月期第2四半期	9,761	△5.6	489	△46.7	574	△41.5	240	△49.9

(注)包括利益 30年3月期第2四半期 982百万円 (4,971.3%) 29年3月期第2四半期 19百万円 (△94.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	25.42	—
29年3月期第2四半期	8.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	28,894	23,378	80.0	700.65
29年3月期	28,249	22,609	79.1	677.61

(参考)自己資本 30年3月期第2四半期 23,119百万円 29年3月期 22,359百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	5.00	—	6.00	11.00
30年3月期	—	5.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	6.00	11.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,400	△2.5	1,120	△23.1	1,390	△21.3	1,400	51.2	42.43

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

尚、特定顧客に納入した一部製品において不具合が発生しておりますが、現時点では合理的な見積りが困難であり、通期の連結業績予想には織り込んでおりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	33,061,003 株	29年3月期	33,061,003 株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	63,230 株	29年3月期	63,108 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	32,997,814 株	29年3月期2Q	29,101,288 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料は記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、所得や雇用の改善により緩やかな回復基調が続いておりますが、海外の経済動向や政情不安などの影響により、景気の先行きは予断を許さない状況であります。

この様な経営環境のもと、受注・売上の確保、原価低減活動に努めてまいりましたが、コンデンサ・モジュールの一部製品で売上が減少した影響などにより、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は96億1千2百万円(前年同期比1.5%減少)となりました。損益につきましては、前年同期と比べ電力機器システムの高採算商品の売上増加による収益改善がありました。売上減少などの影響により、営業利益3億6千4百万円(前年同期比25.5%減少)、経常利益5億3千9百万円(前年同期比6.1%減少)となりました。なお、平成29年7月7日にお知らせしました情報機器システムの事業譲渡に伴う譲渡益や支店移転に伴う売却益の計上により、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億3千8百万円(前年同期比249.3%増加)となりました。

当第2四半期連結累計期間の各地域の経済環境に対する認識は次のとおりです。

日本：建設・住宅関連、通信関係は個人消費の回復、財政面では景気刺激策の効果もあって、景気は本格的な盛り上がりを見せておりますが、設備投資は一部で弱含みの状況が続いております。

海外：先進国を中心に景気の回復が緩やかに拡大しておりますが、新興国の経済成長率の緩やかな減速により、一部不透明感が残る状況で推移いたしました。

(単位：百万円)

	平成29年3月期 第2四半期連結累計期間	平成30年3月期 第2四半期連結累計期間	増減率
売上高	9,761	9,612	△1.5%
営業利益	489	364	△25.5%
経常利益	574	539	△6.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	240	838	249.3%

なお、セグメント別での結果は次のとおりであります。

①コンデンサ・モジュール

HEV用は好調に推移いたしました。新エネルギー関連が減少いたしました。結果、売上高は64億5千万円(前年同期比3.3%減少)となりました。

②電力機器システム

瞬時電圧低下補償装置は低調でしたが、力率改善装置が堅調に推移いたしました。結果、売上高は30億4千5百万円(前年同期比2.5%増加)となりました。

③情報機器システム

鉄道向けの表示装置は堅調に推移いたしました。バス用の運賃表示器が減少いたしました。結果、売上高は1億1千6百万円(前年同期比1.4%減少)となりました。

(単位：百万円)

	平成29年3月期 第2四半期連結累計期間	平成30年3月期 第2四半期連結累計期間	増減率
コンデンサ・モジュール	6,672	6,450	△3.3%
電力機器システム	2,971	3,045	2.5%
情報機器システム	117	116	△1.4%
売上高計	9,761	9,612	△1.5%

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は288億9千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億4千4百万円の増加となりました。増減の主なものは、建物及び構築物の増加7億5千4百万円、建設仮勘定の減少1億4千6百万円等によるものであります。

負債は55億1千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億2千4百万円の減少となりました。増減の主なものは、未払法人税等の減少1億7千8百万円、買掛金の増加7千3百万円等であります。

純資産は233億7千8百万円となり、自己資本比率は80.0%と0.9ポイント増加しました。

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、68億1千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ8千8百万円の減少、前年同期比4百万円の減少となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動におけるキャッシュ・フローは、7億8千2百万円の収入となり、前年同期比3億7千7百万円の収入の減少となりました。これは主に、有形固定資産売却益の増加等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動におけるキャッシュ・フローは、6億8千2百万円の支出となり、前年同期比2億1千6百万円の支出の増加となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出の増加等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動におけるキャッシュ・フローは、2億1千2百万円の支出となり、前年同期比2千3百万円の支出の増加となりました。これは主に、配当金の支払額の増加等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績に関しましては、当第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ、当初予想を下記のとおり修正いたします。

下期の業績は当初予想には届きませんが、上期業績を底に緩やかな回復傾向で進捗すると見込んでおります。

通期業績は、上期業績の影響もあり、売上高、営業利益、経常利益ともに当初の予想を下回り、親会社株主に帰属する当期純利益は予想を上回る見込みです。

尚、通期予想は現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により異なる可能性があります。

また、特定顧客に納入した一部製品において不具合が発生しておりますが、現時点では合理的な見積りが困難であり、通期の連結業績予想には織り込んでおりません。

<通期業績予想数値の修正>

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	21,000	1,460	1,650	950	28.79
今回予想値 (B)	20,400	1,120	1,390	1,400	42.43
増減額 (B-A)	△600	△340	△260	450	—
増減率 (%)	△2.9	△23.3	△15.8	47.4	—
(ご参考) 前期実績	20,933	1,456	1,766	925	29.84

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,901,659	6,812,667
受取手形及び売掛金	5,716,304	5,329,389
電子記録債権	1,370,128	1,431,895
商品及び製品	419,471	438,297
仕掛品	290,901	380,945
原材料及び貯蔵品	518,517	537,969
繰延税金資産	279,111	268,300
その他	100,984	244,521
貸倒引当金	△6,413	△6,494
流動資産合計	15,590,664	15,437,491
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,512,859	4,267,853
機械装置及び運搬具（純額）	1,960,594	1,930,573
土地	4,283,296	4,095,830
リース資産（純額）	218	-
建設仮勘定	831,929	685,103
その他（純額）	269,717	277,708
有形固定資産合計	10,858,615	11,257,070
無形固定資産		
ソフトウェア	42,965	41,944
その他	9,137	47,713
無形固定資産合計	52,103	89,657
投資その他の資産		
投資有価証券	1,622,047	1,766,547
繰延税金資産	58,215	62,478
退職給付に係る資産	41,159	28,439
その他	31,464	257,492
貸倒引当金	△4,500	△4,510
投資その他の資産合計	1,748,386	2,110,448
固定資産合計	12,659,105	13,457,175
資産合計	28,249,769	28,894,667

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	895,334	969,072
短期借入金	900,000	900,000
リース債務	218	-
未払費用	675,367	695,454
未払法人税等	246,801	68,406
賞与引当金	404,674	332,786
役員賞与引当金	45,000	20,400
製品保証引当金	38,064	25,892
その他	316,040	533,856
流動負債合計	3,521,501	3,545,868
固定負債		
長期未払費用	272,504	184,107
繰延税金負債	206,995	271,774
再評価に係る繰延税金負債	1,001,965	1,001,965
退職給付に係る負債	383,438	327,596
その他	253,912	184,402
固定負債合計	2,118,815	1,969,845
負債合計	5,640,317	5,515,713
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,001,745	5,001,745
資本剰余金	4,276,006	4,276,006
利益剰余金	11,731,516	11,547,745
自己株式	△20,540	△20,623
株主資本合計	20,988,727	20,804,874
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	726,672	851,275
土地再評価差額金	1,147,468	1,971,993
為替換算調整勘定	△602,675	△608,627
退職給付に係る調整累計額	99,462	100,256
その他の包括利益累計額合計	1,370,928	2,314,897
非支配株主持分	249,796	259,181
純資産合計	22,609,452	23,378,953
負債純資産合計	28,249,769	28,894,667

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	9,761,719	9,612,852
売上原価	7,133,156	6,969,584
売上総利益	2,628,563	2,643,268
販売費及び一般管理費		
給料及び賃金	489,488	519,540
賞与引当金繰入額	73,833	87,349
役員賞与引当金繰入額	13,000	20,400
製品保証引当金繰入額	35,578	-
退職給付費用	23,689	23,635
その他	1,503,402	1,627,511
販売費及び一般管理費合計	2,138,992	2,278,437
営業利益	489,571	364,831
営業外収益		
受取利息	1,132	1,735
受取配当金	14,385	16,159
固定資産賃貸料	23,005	23,731
為替差益	-	4,045
スクラップ売却代	41,619	67,780
売電収入	17,678	18,960
助成金収入	84,112	93,890
その他	20,686	7,670
営業外収益合計	202,620	233,972
営業外費用		
支払利息	1,392	1,342
持分法による投資損失	-	23,944
債権売却損	21,712	9,008
為替差損	55,168	-
売電費用	13,226	11,635
その他	26,048	13,218
営業外費用合計	117,547	59,149
経常利益	574,643	539,654
特別利益		
固定資産売却益	-	309,536
投資有価証券売却益	21,598	-
事業譲渡益	-	56,555
特別利益合計	21,598	366,092
特別損失		
減損損失	75,840	-
製品不具合対策費用	190,000	-
特別損失合計	265,840	-
税金等調整前四半期純利益	330,401	905,746
法人税、住民税及び事業税	126,255	26,238
法人税等調整額	△57,270	26,222
法人税等合計	68,984	52,460
四半期純利益	261,417	853,285
非支配株主に帰属する四半期純利益	21,265	14,544
親会社株主に帰属する四半期純利益	240,152	838,741

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	261,417	853,285
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△61,488	124,602
為替換算調整勘定	△180,581	3,404
退職給付に係る調整額	17	793
その他の包括利益合計	△242,052	128,800
四半期包括利益	19,365	982,086
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,926	958,186
非支配株主に係る四半期包括利益	2,439	23,899

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	330,401	905,746
減価償却費	448,820	457,931
減損損失	75,840	—
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△80	△120
賞与引当金の増減額（△は減少）	△106,022	△72,093
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△52,000	△24,600
製品保証引当金の増減額（△は減少）	35,578	△12,172
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△23,168	△56,192
受取利息及び受取配当金	△15,518	△17,894
支払利息	1,392	1,342
持分法による投資損益（△は益）	—	23,944
投資有価証券売却損益（△は益）	△21,598	△81
有形固定資産売却損益（△は益）	△4,550	△309,536
事業譲渡損益（△は益）	—	△56,555
売上債権の増減額（△は増加）	682,207	326,510
たな卸資産の増減額（△は増加）	△16,489	△137,223
仕入債務の増減額（△は減少）	5,612	72,604
その他	37,608	△179,084
小計	1,378,032	922,527
利息及び配当金の受取額	15,518	17,894
利息の支払額	△1,392	△1,342
法人税等の支払額	△232,614	△156,983
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,159,544	782,095
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△520,580	△1,205,957
有形固定資産の売却による収入	4,849	765,000
無形固定資産の取得による支出	△7,302	△26,629
投資有価証券の取得による支出	△70,812	△300
投資有価証券の売却による収入	135,776	193
貸付けによる支出	△5,500	△193,400
その他	△2,409	△21,263
投資活動によるキャッシュ・フロー	△465,979	△682,357
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△1,585	△82
配当金の支払額	△174,615	△197,987
非支配株主への配当金の支払額	△12,384	△14,515
その他	△437	△218
財務活動によるキャッシュ・フロー	△189,023	△212,803
現金及び現金同等物に係る換算差額	△65,902	24,073
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	438,638	△88,991
現金及び現金同等物の期首残高	6,378,778	6,901,659
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,817,417	6,812,667

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンデンサ・ モジュール	電力機器 システム	情報機器 システム	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,672,654	2,971,325	117,739	9,761,719	—	9,761,719
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,423	—	—	11,423	△11,423	—
計	6,684,078	2,971,325	117,739	9,773,143	△11,423	9,761,719
セグメント利益	405,243	796,125	6,442	1,207,811	△718,239	489,571

(注) 1. セグメント利益の調整額の内容は以下のとおりであります。

(単位：千円)

	金額
全社費用 (注)	△718,239
合計	△718,239

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当子会社が保有する一部の建物については、取壊し予定となったことから帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額及び解体費用を減損損失として特別損失に計上しております。

その結果、コンデンサ・モジュールにおいて75,840千円を減損損失として計上しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンデンサ・ モジュール	電力機器 システム	情報機器 システム	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,450,963	3,045,789	116,099	9,612,852	-	9,612,852
セグメント間の内部売上高 又は振替高	123	-	-	123	△123	-
計	6,451,087	3,045,789	116,099	9,612,976	△123	9,612,852
セグメント利益	342,293	756,250	18,120	1,116,664	△751,833	364,831

(注) 1. セグメント利益の調整額の内容は以下のとおりであります。

(単位:千円)

	金額
全社費用(注)	△751,833
合計	△751,833

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。